

光山だより

11月号 発行
大沢ふれあいのまちづくり
協議会広報部会

<http://www.ozo.jp>

芸術の秋

町民芸術祭

さわやかな秋晴れの11月2日・3日大沢町民芸術祭がフルーツプラワーパークで開催されました。第30回にふさわしく力作揃いで出展数も400点を越え、見学者より「値段を付けて販売してください。」との声も有りました。



バラの間には学校園や各サークルの多才な作品が並び、ホテル玄関には華やかな菊、寄植が飾られました。園児のかわいらしい歌声で始まった演技の部では、時間が過ぎるのを忘れる程の素晴らしい演技、演奏の数々に、皆様の才能に感銘を受けた2日間でした。

(上西 寿)

大沢校音楽会

おおぞうのよさを發揮

少人数で精一杯みんなと力を合わせた音楽会。「この町が好き」の歌詞のように 《一人ひとりの力は小さいけれどみんながいれば何でもできる》 大沢の子どもたちのパワーは私たちに力と感動を与えてくれました。幼稚園児のかわいらしさや小学生のリズムの楽しさ、中学生の力強さなど、持ち味が生かされた演奏に「あんな歌



楽しく出演した

五町演芸大会

11月14日(日)に開催されました演芸大会に大沢町から3団体が出演しました。

銭太鼓はカラフルな法被が色を添え、元気いっぱいの子ども達と大人との心を一つに

をうたいたい。「あの楽器をやってみたい。」と希望に胸を膨らませていたのでもたが心からこの町が好きになる理由が分かりました。

会場の皆さんの拍手と共に盛り上がった民謡(三味線)も心に響きました。始まると同時に太陽も顔を出し、会場を明るく雰囲気にかけていったフラダンス・・・等々、楽しい一日でした。

(北本義利)



ふれあいエコハイキング 私たちの時を再認識

11月23日、ちよつと北風が身に
しみる日。地域内外から約百名の
皆さんの参加を得て交流ハイキン
グを実施しました。

「大沢ふれあいの森」とその周辺
の里山コース・落ち葉の道を、遠
くに見る山々の紅葉など、大沢の



自然を満喫しながら歩きました。
特にその中でも、神戸らしい眺
望景観50選の10選に選ばれている
光山寺からの眺め、また、からす
が森(善入展望公園)から見る六甲
山の山並みなど、おおぞうの魅力
を実感していただいたのではない
でしょうか。一人の参加者の方
が言われました「大沢には良いと
ころが一杯ありますね。羨ましい



です。」「と。その言葉に、他の
地域には無い大沢の良さを再認識
した一日でした。(大家重明)

女性会 パソコン教室

11月15日と22日の2日間、地域
福祉センターにて約2時間にわた
りパソコン教室に参加させていた



できました。

平素、パソコンに触れる機会が
少ない女性会のメンバーですが、
まちづくり部会(H.P部会)の方々の
親切なご指導により、世界に一
つしかないとても素敵なカレー
ンダーを作ることが出来ました。

可愛いお孫さん、記念すべき日
の家族・風景、自作の菊、ペット
などそれぞれのお気に入りの写真
を持ち寄り、パソコンと格闘、レ
イアウトして印刷、最後にパウチ
して出来上がりです。ホームペ
ージ部会の皆様、有難うございま
した。(岩形喜美代)

県民交流広場事業

おせち料理

日時 12月7日(火) 9時30分から
場所 地域福祉センター
参加費 500円
申込 連絡所(0301)
または 湧上(0500)まで

しあわせクラブ

今年の動き

総会で決定した事業計画により活動し、約8ヶ月が過ぎましたので、その状況をお伝えします。6月18日大沢ふれあいグランドの草刈。7月6日さなぶり親睦旅行(鳥取砂の美術館)。

7月23日交通安全教室開催、福祉センターで有馬警察の方から指導を受ける。7月28日29日北区老連の老人大学に参加、佐野好彦先生の「70・80はこれから」を聞く等研修。8月11日「そらめん流し」を福祉センター横で



児童館と共催、約90名参加。9月10日「社会奉仕の日」で道路の一斉清掃実施。10月28日児童館「すこ

糸電話

児童館「すこ

やかクラブ」の親子さんと竹電話作り。11月18日小学生全員とわら細工の会、縄ない、鍋しき、しめ飾り等を作る。その他月2回福祉センターの清掃。今後の予定、11月20日市子供連合会親子さんとしめ飾り作り。12月3日幼稚園で園児と小学5年生等と「もちつき大会」

12月4日、町民グランドゴルフ大会に参加。23年1月6日和歌山方面へ「初詣」日帰り旅行。(辻井寿延)

ふるさと村便り

大人の遊び場?

11月13日、収穫祭の講演では兵庫県農政環境部・農業専門員 西村いつき氏より、但馬でコウノトリが生息するために、田んぼでドジョウ、フナなどの小魚が棲む環境にやさしい農業(コウノトリ農

法)の普及と人と環境にやさしい農業を推進するお話でした。その時に神戸まち・さと交流活動で塩屋北ふれあいのまちづくり協議会の29人も加わりました。その後12月19日は神戸大学農学部名誉教授の保田先生を迎えてもちつき大会を予定しています。

そのほかにも、11月6日は大丸周辺の居留地協議会の収穫体験、11月7日の出合いの場ではサツマイモの収穫とバーベキュー、ピザをしました。参加者は男性14人女性12人でしたが、6組のカップル

ができてお互いにメール交換をしました。11月24日は大沢小学校の環境体験学習でしいたけの収穫とクラフトを楽しみました。12月12日の鶴甲団地自治会を迎えて都市と農村の交流を行い収穫体験ともちつき予定です。産土の森の会も

里山整備で月一回動力機部の活



エクラブ、きのこクラブ、草木染、蕎麦打ち同好会は70⁺あまり収穫し、12月11日に新そばの試食会を行います。農園の増設工事もうすぐ始まります。

人と人のつながりを大切にしたい、楽しい村づくりをしていきます。産土の森の会の活動はブログに随時掲載されていますので、ホームページで見てください。(大沢町↓神付産土の森の会↓ブログ) (岩田邦男)

幼稚園児募集状況

平成23年度の新入園児の入園申込みの受付は10月27日に締め切りしました。

入園申込みがあったのは、男児5名、女児2名、計7名でした。この結果23年度の大沢幼稚園は、年長組6名、年少組7名、計13名でスタートの見込みです。

幼・小・中が活発に交流をし、温かく、一人ひとりにきめ細かく目の行き届いた大沢校ならではの保育を続けていかなければと思っています。

米粉アツマイモ

サツマイモのおまんじゅう

さつまいもを使って、簡単なおやつ作りはいかがですか。

《材料》さつまいも2本、つぶあん200g、米粉(上新粉)100g

《作り方》

① さつまいもは皮をむき、やわらかく煮て、熱いうちにつぶしておく。(蒸しても良い)

② つぶあんは1個20g位に丸めておく。

③ ①に米粉を入れてよく混ぜぬるま湯(適量)を入れながらよく混ぜ合わせ、耳たぶ位の固さにする。

④ ③で②のあんを包み、おまんじゅうにする。蒸し器に入れ強火で10〜15分蒸す。(ふたの間にふきんをはさむと良い)あんは好みで、こしあんを使っても良いと思います。

ぜひ一度、作ってみてください。

(安井育子)

「うーぽーと」だより

天からの恵み 受けてこの地球(ほし)に生まれたる我が子 祈り込めて育て・古謝さんが唄う「童神」く天の子守歌のトップフレーズです。親が子育てにける想いを歌っています。子育てには身近な家族はもちろん地域の多様な年齢の人々が力を貸してこそ永遠(とわ)の花がさくのです。昨年スタッフの子供が対象で



俳句

昨日より今日の刈田にハト遊ぶ
菊あれば見知らぬ人もまた同志
なぜだろ今年まだ見ぬ赤とんぼ
さわやかにあいさつ交す朝の辻
爽やかな朝の畑で深呼吸
母と見し菊人形のあで姿
秋祭り締め餅まき賑わい
鉄びんに生けし野菊や峠茶屋
散歩道今朝は野菊をつみにけり
ごろごろと母が取り出す里の柿
さわやかに老いても派手な着こなし
亡兄恋し山川冥(くら)き秋の暮れ

ちが 弘枝 ちが 神郎 しろう 三恵子 三恵子 正子 佐代子 ためえ 澄子 昭

あつた保育室をリニューアルして、スペースが確保出来たのを機会に、地域の子育てのお手伝いをして、地域の子育てのお手伝いをしてしようと呼びかけをしました。現在14人のお子さんが利用しています。10月には運動会も実施することができました。これからの運営には地域や行政との折衝が必要です。ご協力ください。

行事経過

- 11/6 おもしろ市場菊まつり
- 11/11 ふれあい昼食会
- コンパクトタウン研究会
- 部会長会
- 11/12 婦人会定例役員会
- 11/15・22 パソコン教室

子供たちに大沢町の原風景を伝えませんか!

近年、大沢町は大きく変わり生活も便利になりました。子供たちに古い写真や昔話など先人の知恵と努力を伝えたいと思います。大沢町の昔の地形や生活がわかる写真を探しています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。(大沢連絡所 大釜)

町民の動き

- 10/25市原 福井春野さん89歳
- 10/25日西原 前滝 毅さん80歳

おくやみ